

ぴったり2 やってみよう

先生からのひとこと



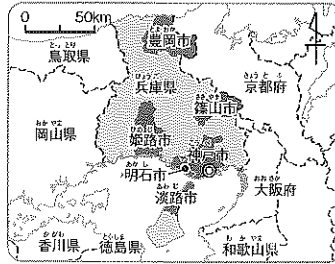
- ★コウノトリを守る取り組みをかくにんしよう。
- ★自然を大切に作る取り組みをチェックしよう。
- ★コウノトリを生かしたまちづくりをおさえよう。

答え 14ページ

1

読み取り 右の地図と年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 豊岡市は、兵庫県の北部と南部のどちらにありますか。右の地図を参考にして書きなさい。



コウノトリを守る主な取り組み

1985	① (当時のソビエト連邦) から6羽のコウノトリをゆずり受ける。
1992	コウノトリを②に帰す計画が始まる。
2005	コウノトリ5羽を③する。

(2) 日本の野生のコウノトリがぜつめつしたのは何年ですか。□から選んで、記号で答えなさい。

- ㊦ 1971年 ㊧ 1991年 ㊨ 2001年

(3) 右上の年表中の①~③にあてはまることばを、□から選んで、記号で答えなさい。

- ㊦ カナダ ㊧ 自然放鳥 ㊨ 野生 ㊩ 人工 ㊪ ロシア

2

コウノトリを守り育てる取り組みについて、次の問いに答えなさい。

(1) 次の①~③の文のうち、正しいものには○を、まちがっているものには×を()につけなさい。

- ① () 豊岡市には、野生のコウノトリはいない。
- ② () 豊岡市は、自然かんきょうにめぐまれている。
- ③ () 豊岡市はコウノトリが育ちやすいように、しっ地をへらしている。

(2) コウノトリについて、次の文中の①・②にあてはまることばを書きなさい。
コウノトリは、①()にいる生き物をえさにしている。そのため、農家では、農薬を②()て、米づくりをしている。

ここがたいじ!

豊岡市では、人とコウノトリが共に生きるまちづくりを進めている。

2 特色ある地いきと人々のくらし

ひたひた1 まどのおま

64 ページ

- ①焼き物 ②コウノトリ ③姫路 ④かま元 ⑤伝統的 ⑥燃料 ⑦朝鮮

ひたひた2 やつておま

65 ページ

てびき

- ① (1) ①
(2) ②
(3) ③
(4) ④
(5) ⑤

- ② (1) かま元
(2) ⑦
(3) ①のぼりがま
②朝鮮(半島)
③①

① (1) コウノトリとは、木の上に巣をつくる鳥で、日本では特別天然記念物に指定されていたが、1971年にぜつめつした。今いるコウノトリは、ロシアからゆずり受けたものを、人工飼育したものである。

② (2) ものを燃やすために用いる、木、石油、ガスなどを燃料という。一方、ものをつくるときのそ材となる、土や金ぞくなどを原料という。
(3) ②朝鮮半島は、日本海をへだてて兵庫県の北西に位置する半島である。

ひたひた1 まどのおま

66 ページ

- ①ぎじゅつ ②修業 ③うわ薬 ④原料 ⑤陶器 ⑥特産品 ⑦体験

ひたひた2 やつておま

67 ページ

てびき

- ① (1) ①② ④⑦
⑥①
(2) ①修業
②伝統

- ② (1) 陶器(まつり)
(2) ①④ ②① ③⑦ ④②

① (1) 焼き物は、土をこねて、形をつくり、かわかした後、まず素焼きをする。そのあとに、うわ薬をかけて本焼きをする。うわ薬は、とけるとガラスのようになる。
(2) 伝統的な産業とは、その地いきの特色ある自然や、古くから伝わるぎじゅつを生かし、昔から受けつがれてきた産業である。伝統的な産業は、手づくりで行われていることが多いので、長年の修業が必要である。

② (1) 図は、陶器まつりのかま元での直売の様子である。

ひたひた1 まどのおま

68 ページ

- ①自然かんきょう ②飼育 ③野生 ④自然放鳥 ⑤農業 ⑥ボランティア ⑦共に生きる

ひたひた2 やつておま

69 ページ

てびき

- ① (1) 北部
(2) ⑦
(3) ①③ ②④ ③①

- ② (1) ①× ②○ ③×
(2) ①田(田んぼ、水田)
②へらし

① (1) 地図の右上に方位をしめす記号が記されている。方位記号は、矢印の方向が北となる。

(2) 1971年に日本のコウノトリがぜつめつしたため、1985年にロシアからコウノトリをゆずり受けた。

② (1) ①豊岡市では、2007年に43年ぶりに野生のひなが生まれた。③コウノトリは、えさをとりやすい田や浅瀬を好むため、しっ地をふやしている。